

こんにちは

第61号
令和5年8月10日

金山社協です

みんなで築こうシルバーユートピア



ゆうゆうの会

参加者を随時、募集しています！

毎月3回、ゆうゆう館において健康維持や仲間づくりなど交流の場として開催しています。この日は月1回の買い物ツアーです！

編集発行／社会福祉法人 **金山町社会福祉協議会**

〒968-0006 福島県大沼郡金山町大字中川字沖根原1324 ゆうゆう館内

TEL 0241(55)3336 FAX 0241(55)3412 ホームページアドレス <https://kaneyamashakyo.or.jp>

E-mail : kaneyama205yu2@atlas.plala.or.jp

『社協』は、社会福祉協議会の略称です。

金山町社会福祉協議会 新理事・新監事・新評議員紹介

社会福祉協議会役員の任期満了に伴い役員の改選が行われ、会長に栗城篤義氏(川口)が再任されました。



会長挨拶

栗城 篤義

このたび社会福祉協議会会長に再任いたしました栗城篤義です。

就任にあたり挨拶をさせていただきます。

本町の高齢化率は現在60%を超えました。町内を歩いてみると農作業をされている多くの方が見受けられます。まだまだ「老人」の町ではなく元気なお年寄りの町なんだと実感しています。

社会福祉協議会では皆さんがいつまでも元気に健康で安心して過ごしていただくことができますよう、また、会員皆様よりご意見を拝聴し、昔のように近所でお茶飲みや語らいができるような事業を計画し民生児童委員、老人クラブ、ボランティア団体等の協力を得ながら行政と一体となり進めて行きたいと思います。

新型コロナウイルス感染症も5類に移行しましたが、マスク等の対策をし笑顔で過ごすことができるようお願いながら挨拶といたします。

理事

(令和5年6月28日～令和7年定時評議員会終結まで)

会長 栗城 篤義(川口) 井上 敏(福沢)
副会長 菅家 儀一(川口) 山口 京子(中川)
目黒 謙(中川) 横田 洋子(横田)
雪下 成三(川口) 五ノ井智徳(役場)

※理事は、社協の経営戦略や事業執行の決定・判断などをします。

監事

(令和5年6月28日～令和7年定時評議員会終結まで)

栗城 英雄(山入) 渡部 宏昭(大塩)

※監事は、業務の執行状況や財産の状況などを監査します。

評議員

(令和3年6月25日～令和7年定時評議員会終結まで)

諏江 康幸(下大牧) 菅家 国男(滝沢)
横田 直子(越川) 遠藤美代子(西谷)
栗城 善弥(中川) 水沼 明子(高倉)
若林 洋子(本名) 佐藤ユミ子(中川)
横田 正男(上横田) 馬場 清次(大塩)
星 俊子(中川) 増子 文隆(川口高校)
越尾キチ子(川口) 滝沢 和俊(役場)
滝沢 博一(上横田) 長谷川兼士(役場)

※理事の選任や予算決算の承認などの重要事項を議決します。

民生委員・児童委員、主任児童委員は一番身近な相談員です

暮らしのこと、困ったこと、悩みごとなど安心して相談してください。

会長 雪下 成三(川口)
加藤 文(川口)
幹事 横山 一男(小栗山)
高橋 信彦(八町・玉梨)
黒田 恵(西谷)
幹事 若林 洋子(本名・湯倉・橋立)
目黒 清江(本名)
幹事 中丸マリ子(大志)
栗城まり子(板下)
佐藤ユミ子(宮崎・上田)
副会長 加藤 幹雄(水沼・大栗山・福沢)

会計 五十島守正(沼沢・太郎布)
副会長 横田 洋子(横田)
横田 正男(上横田)
渡部 慎(大塩)
星 ともこ(大塩・土倉)
渡部 秋子(滝沢・田沢)

監事 大竹 伸二(山入)
監事 横田 良子(越川・西部)
主任児童委員 渡邊 幸子(横田地区)
主任児童委員 市川 里美(川口・沼沢地区)

※任期3年(令和4年12月1日～令和7年11月30日まで)

委員欠員のため事務局対応(上大牧・下大牧・高倉・三更) ()は、担当地区名です。

※民生児童委員協議会の事務局は、社協が担当しています。

令和4年度 決算報告

【財産目録】

令和5年3月31日現在

単位：円

資産・負債の内訳	
科目	金額
資産の部	
○流動資産合計	79,397,292
現金預金	12,895,977
事業未収金	10,146,362
立替金	1,962,638
短期貸付金	45,090
仮払金	672,000
○固定資産合計	69,887
基本財産	66,501,315
その他の固定資産	1,000,000
その他の固定資産	65,501,315
負債の部	
○流動負債	35,762,696
事業未払金	9,275,005
未返還金	2,493,797
預り金	5,239,816
職員預り金	7,920
前受金	155,174
賞与引当金	540
○固定負債	1,377,758
退職金給付引当金	26,487,691
差引純資産	26,487,691
	43,634,596

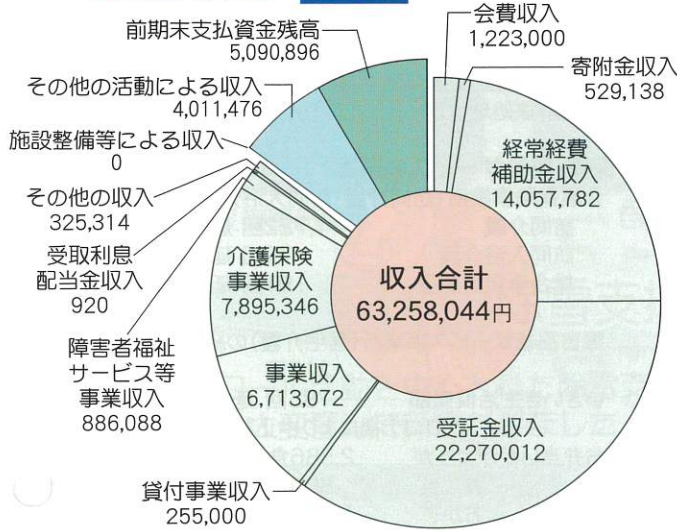
【貸借対照表】

令和5年3月31日現在

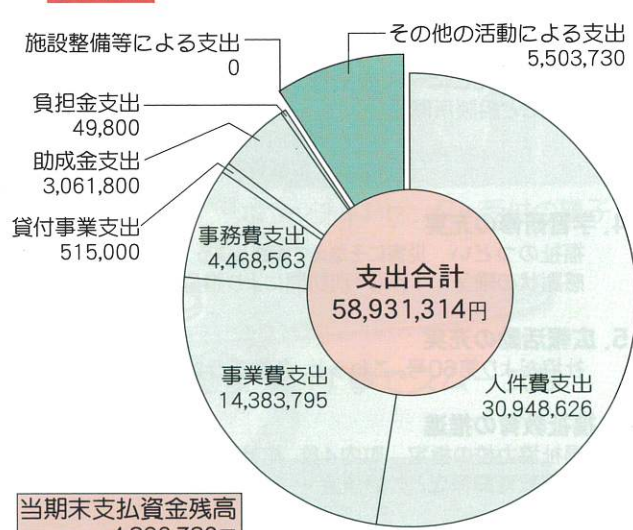
単位：円

資産の部(借方)		負債・純資産の部(貸方)	
科目	金額	科目	金額
資産の部		負債・純資産の部	
○流動資産	12,895,977	○流動負債	9,275,005
現金預金	10,146,362	事業未払金	2,493,797
事業未収金	1,962,638	未返還金	5,239,816
立替金	45,090	預り金	7,920
短期貸付金	672,000	職員預り金	155,174
仮払金	69,887	前受金	540
○固定資産	66,501,315	賞与引当金	1,377,758
基本財産	1,000,000	○固定負債	26,487,691
その他の固定資産	65,501,315	退職給与引当金	26,487,691
機械及び装置	16,309	負債の部合計	35,762,696
車両運搬具	1,103,291	○国庫補助金等特別積立金	688,806
器具及び備品	896,795	○その他の積立金	41,256,459
退職給付引当資産	4,301,821	財政調整基金積立金	4,952,106
財政調整基金積立預金	4,952,106	シルバーユートピア基金積立金	35,304,353
シルバーユートピア基金積立預金	35,304,353	その他の積立金	1,000,000
退職共済預け金	18,926,640	○次期繰越活動増減差額	1,689,331
		(うち当期活動増減差額)	-1,323,062
資産の部合計	79,397,292	純資産の部の合計	43,634,596
		負債及び純資産の部の合計	79,397,292

資金収支計算書 収入の部

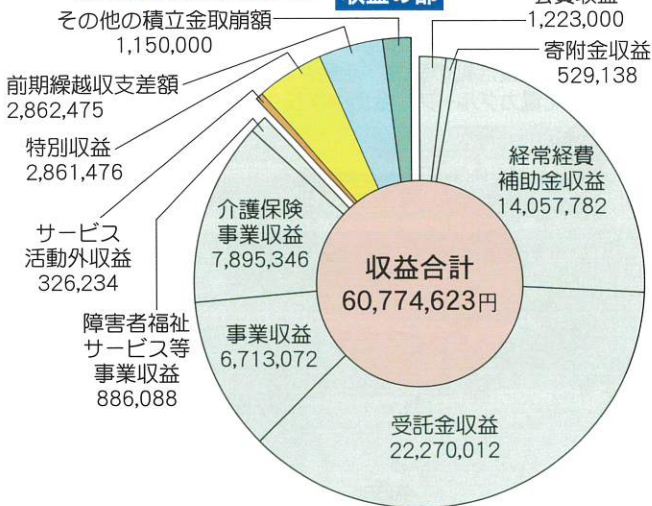


支出の部

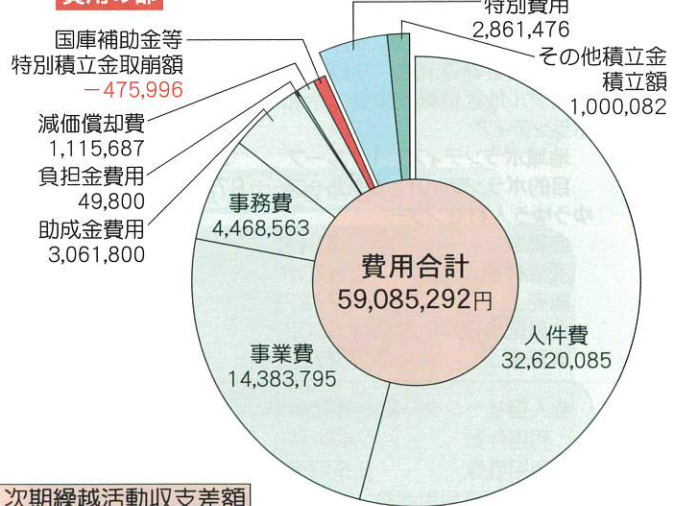


当期末支払資金残高 4,326,730円

事業活動収支計算書 収益の部



費用の部



次期繰越活動収支差額 1,689,331円

財産目録とは、会計年度末におけるすべての資産及び負債について、詳細に記録するためのものです。貸借対照表とは、法人の会計年度末における財産状態を明らかにするための表です。資金収支計算書とは、支払基金の収入、支出の内容を明らかにするための計算書です。事業活動収支計算書とは、法人事業活動の成果を把握するための計算書です。

令和4年度 事業報告

1. 社会福祉協議会の充実

理事会の開催 5回 評議員会の開催 3回 監査の実施

2. 財源の確保

会員会費総額	1,223,000円
一般会費 677口	677,000円
特別会費 122口	366,000円
賛助会費 36口	180,000円

【賛助会員】

大滝興業(株) (株)ハーベス (株)滝沢 (有)エコサポート (有)ヒロセ
 横田郵便局 (株)奥会津金山大自然 (有)会津金山運輸 (株)成和
 山十建設(株) 山十カバン工業 横田工務店 中丸技研(有)
 折笠木工所 大和建设工業(株) 本名郵便局 (有)雪下無線電機
 東邦銀行川口支店 (有)佐久自動車整備工場 川口郵便局
 会津よつば農協金山支店 川口自動車(有) (有)栗城建設
 川口タクシー(有) 中川郵便局 (株)会津かねやま
 (福)かねやま福祉会 グループホームかねやま
 (株)J-POWERハイテック田子倉事業所
 町外在住者(1名) ありがとうございます。

基本財産積立金額	1,000,000円
シルバークートピア基金総額	35,304,353円
財政調整基金総額	4,952,106円

3. 問題の発見とニーズの把握

心配ごと相談所開設	一般相談	常時開設
	特別相談	弁護士2回
	相談件数	1件

4. 学習研修の充実

福祉のつどい 災害にそなえて実践しよう 10月12日 36名参加
 感謝状の贈呈 1件(戸別訪問により贈呈)

5. 広報活動の充実

社協だより第60号、こねっと、各種チラシの発行

6. 福祉教育の推進

福祉協力校の指定 町内4校 町社協指定
 学校教育関係者との懇談会

7. 拠点づくり・ネットワークづくり

小地域生活支援ネットワーク形成事業
 山入地区、大志地区、八町地区、大塩地区、上横田地区、
 川口地区、田沢地区、滝沢地区、下大牧地区、橋立地区、
 越川地区、高倉地区、沼沢地区
 ※会員会費還元金 94,800円(20%)+1地区20,000円(定額)
 モデル地区情報交換会 令和4年12月14日

ボランティア

地域ボランティア	1グループ	3名
目的ボランティア	5グループ	97名

ゆうゆう人材センター

会員数	214名
受注件数	2,310件
総売上	5,574,772円
会員配当金	5,227,500円
事務費	347,272円

老人福祉センター指定管理事業

利用件数	434件
利用者数	8,543名
内温泉利用者数	4,129名(貸切風呂利用なし)
※中川地区老人クラブのご協力をいただきながら 年4回薬湯を実施しています。	

8. 地域福祉活動の推進

生活支援体制整備事業【生活支援コーディネーター活動】

地域訪問での情報収集、集まり場への訪問

かねやま広報『かねやまの支え愛』地域のお宝掲載

モデル地区情報交換会(第2層協議体)

ゆうゆうの会	34回	延べ213名参加 コロナ禍での中止あり
一人暮らし親睦旅行		コロナ禍により中止
一人暮らしのつどい		コロナ禍により中止
町内保育所・小学校のメッセージと飴を 70歳以上一人暮らし高齢者の方への贈呈 高齢者及び母子世帯等除雪対策事業	97件	社協負担額 844,424円
防火対策事業		(利用なし)
地域ふれあい事業	14件	助成金670,000円
福祉バス管理運行	62件	719名利用
生活用具貸付事業		ギャジベッド 3件 車椅子 10件
愛の金庫	7件	515,000円
生活福祉資金貸付事業	1件	(据置期間中 2件)
日常生活自立支援事業		(利用なし)
苦情解決処理状況	1件	(訪問介護に関すること)

9. 保健・福祉サービスの充実

介護保険事業所(訪問介護・訪問入浴介護)の経営		
訪問介護	1,722回	延べ180名利用
訪問入浴介護	79回	延べ 17名利用
総合事業訪問型	91回	延べ 23名利用

障害福祉サービス事業所(居宅介護)の経営

	312回	延べ47名利用
いきいき生活倶楽部	185回	延べ1,160名利用 コロナ禍により中止あり
お弁当いかがですか	2,586食	40名利用
弁当	864食	
おかず	1,722食	
外出支援サービス事業	35件	11名利用

10. その他

職員研修・各種会議等への参加
 町内中学生・高校生のボランティア、研修等受入
 除雪支援活動の受入 活動件数14件 延べ128名
 東北電力グループ 金山中学校生徒先生



一人暮らし高齢者へのメッセージ(町内保育所・小学校)

福祉のつどい

『防災』をテーマに、炊き出し訓練、防災備蓄品等の展示や自動消化器の作動実演などを10月に行いました。



赤十字奉仕団による炊き出し訓練



社協会長挨拶



防災備蓄品展示



自動消化器作動実演



ボランティアセンター受付の様子

除雪支援活動のようす

パトロール活動を中心とした除雪支援員が設置されたことにより、丁寧でスムーズな対応に大変喜んでいただきました。



【地元企業の皆様】



【金山中学校の皆様】



【東北電力グループの皆様】



令和5年度 事業計画

1. 社会福祉協議会の充実

事業運営及び経営、社協活動が円滑に行われるよう役員・事務局体制の整備・強化を進めます。

理事会の開催 4回 評議員会の開催 3回
監査の実施及び役員研修会
職員研修会、人材育成事業、
町内外関係者との連携、福祉団体育成・指導

2. 財源の確保

より良い事業を展開するために、自主財源の確保に努めます。

一般会費、特別会費、賛助会費(7月)
赤い羽根募金(10月)、歳末たすけあい募金(12月)
シルバーユートピア基金、財政調整基金

3. 問題の発見とニーズの把握

常に地域の問題やそこに暮らす人のニーズを把握し、暮らしやすい地域づくりに努めます。

調査・研究 随時
心配ごと相談所開設 一般相談 常時開設
特別相談 弁護士2回
民生委員・児童委員との連携
関係機関との連携、
お茶のみ会等(地域のお宝)発掘

4. 学習研修の充実

住民の知識の向上や関心を高められるよう学習や研修、参加の機会を提供します。

社会福祉研修会、福祉のつどい(9月)

5. 広報活動の充実

社協活動への理解を深めるため、様々な手段を活用し、町内外に対する広報活動の充実を図ります。

社協だより(年2回の発行)、こねっと、
各種チラシの発行 ホームページの活用

6. 福祉教育の推進

町内全校を福祉協力校に指定しながら、「ふくしの心」が育まれるよう小学校から高校までの継続性、関連性を持たせながら活動できるよう進めます。

福祉協力校の指定 町内4校町社協指定
学校教育関係者との懇談会

7. 拠点づくり・ネットワークづくり

地域特性を生かしながら「地域のことは地域で」を基本に活動を進めるため、地域のネットワークづくりを進めます。また、ゆうゆう館が住民にとって身近なものになるよう活動を進めます。

小地域生活支援ネットワーク形成事業
ボランティアセンターの運営
ゆうゆう人材センターの運営
老人福祉センター管理事業

8. 地域福祉活動の推進

住み慣れた地域で住み続けていくことができるよう各種活動の実施を行います。

一人暮らし安否確認活動、一人暮らし交流事業
高齢者及び母子世帯等除雪対策事業
防火対策事業、生活用具貸付事業
福祉バス管理運行、生活支援体制整備事業
ゆうゆうの会、集いの場の推進
お茶飲み会、ゆうゆう人材センターの運営
地域ふれあい事業、資金貸付事業
日常生活自立支援事業(あんしんサポート事業)
生活困窮者自立支援事業の連携
ひまわりの会(町との協働事業)

9. 保健・福祉サービスの充実

関係機関との連携を図りながら、より良いサービスが提供できるように積極的に進めます。

訪問介護事業、認知症地域支援推進員事業
いきいき生活倶楽部、お弁当いかがですか
外出支援サービス事業

【令和5年度 重点事業】 **地域福祉活動の推進**

1. 小地域生活支援ネットワーク形成事業

住み慣れた地域に住み続けるために、地域の特性を生かした生活支援ネットワークづくりの拡充



2. 生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターを中心に、地域づくりを行ううえでの生活課題の把握や支え合い活動の発掘を職員全員で取り組んでいく。また、地域で得た情報を各種関係機関や住民と情報共有を図る。

- ・地域における集いの場を発掘しながら、情報共有を図る。
- ・ゆうゆうの会事業（閉じこもり防止や健康維持、仲間づくりなどの交流の場の充実及び買い物支援）
- ・ゆうゆう人材センター事業（生きがいづくりと働く場の確保）
- ・第2層協議体における話し合い（モデル地区の情報交換会等）



3. いきいき生活倶楽部事業

予防に重点をおいた健康づくり体操を継続して実施、参加者の拡充

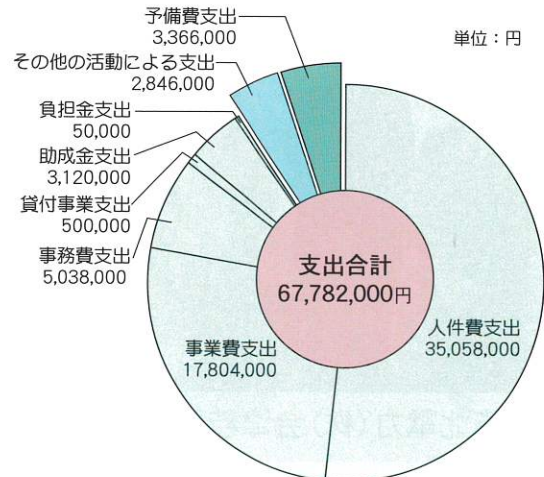
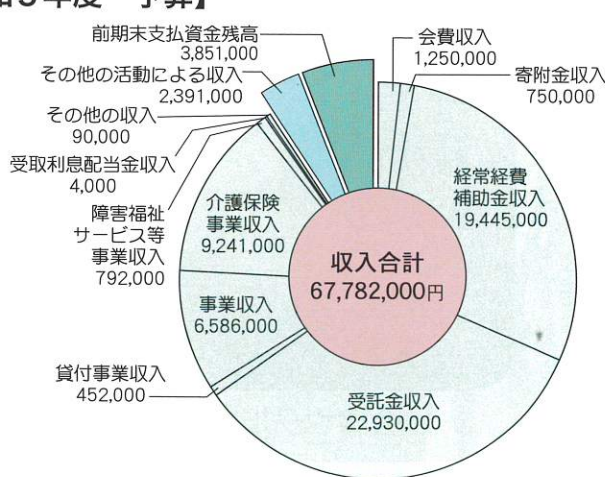


4. 事業所のより良い経営を進める

事業所経営は年々厳しく、まずは職員体制を整え、サービスを提供する側が安心・安全な状態を確保し、利用者へのより良いサービスが提供できるよう努める。また、新事業の取り組みなども模索する。

令和4年度の重点事業を継続して進めていきます。さらにそれぞれの事業の拡充を図っていきます。町行政と共によりよい地域のまちづくりを進めていきます。また、地域包括支援センターなど関係機関と連携を深め役職員一丸となって取り組んでまいります。

【令和5年度 予算】



○事業ごとの支出の内訳

拠点区分・サービス区分	予算額
地域福祉活動推進事業	42,044,000
法人運営事業	10,001,000
地域福祉活動推進事業	7,224,000
福祉バス運行事業	1,452,000
ゆうゆう人材センター事業	5,450,000
共同募金配分事業	1,360,000
心配ごと相談事業	144,000
生活支援体制整備事業	8,555,000
いきいき生活倶楽部事業	4,511,000
配食サービス事業	2,752,000
外出支援サービス事業	595,000

拠点区分・サービス区分	予算額
資金貸付事業	3,824,000
ホームヘルプサービス事業	14,803,000
訪問介護事業	12,089,000
訪問入浴介護事業	1,922,000
居宅介護事業	792,000
公益事業	7,111,000
老人福祉センター管理事業	5,650,000
介護予防・生活支援サービス事業	1,461,000
支出合計	67,782,000

温かい善意ありがとうございます

令和5年7月まで

栗城俊弘様	川口	追善供養	20,000円	五ノ井光信様	高倉	追善供養	20,000円
栗田キミ子様	横田	追善供養	20,000円	若林桂子様	中川	追善供養	20,000円
長谷川重美様	越川	追善供養	30,000円	加藤徳也様	加須市	追善供養	30,000円
五ノ井章一様	川口	追善供養	30,000円	会津ヤクルト販売(株)様		御寄付	7,000円
渡部勝也様	田沢	追善供養	20,000円	菅家遺族一同様	本名	追善供養	50,000円
菅家嘉夫様	川口	追善供養	30,000円	長谷川浩文様	中川	追善供養	20,000円
長谷川清尚様	中川	追善供養	20,000円	東北電力(株)会津若松支社様2件		御寄付	21,748円
大和建設工業(株)様	西谷	御寄付	100,000円	諏佐一夫様	福島市	追善供養	10,000円
滝沢みえこ様	会津若松市	追善供養	20,000円	匿名希望の方3件			25,000円
金山町老人クラブ連合会女性部会様		タオル沢山		匿名希望の方1名			タオル94枚
小池豪紀様	下大牧	カスミソウ					

地域福祉活動に活用させていただきます。



東北電力(株)会津若松支社様



会津ヤクルト販売(株)様

職員のつぶやき...

長い冬も終わり待ちわびた春もあっという間に過ぎ、今年も暑い夏が訪れました。真っ白だった山々も深い緑に衣替えし、金山町の自然の豊かさに日々癒されています。

通勤や訪問先へむかう途中で、畑仕事や花だんの手入れをされている方、ウォーキングやグラウンドゴルフを楽しんでいる方々をよくお見かけします。みなさんの生き活きと楽しそうにいろいろなさへ取り組んでいる姿に元気をもらっています。

世の中も活気が出てきました。以前のような生活に戻るまでは少し時間がかかりそうです。

金山町のみなさんとマスキナシで笑いあえる日がくることを心待ちにしています。

(齋藤)